



県立図書館通信

11月号
H30.11.5発行



11月になりました。少しずつ気温が下がり、冬の到来を予感する日々です。寒い日には、部屋の中で読書をしてみませんか？

佐賀県立図書館の本の中から、高校生におすすめの本を紹介します。

新しく入った本



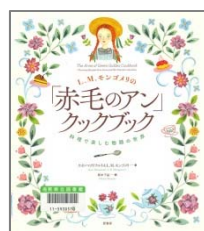
「おとなの病気は、ほくらが予防！ 未来の健康防衛隊」

吉澤 稔治 / 監修

保育社 / 発行

資料コード 120922976

運動不足や偏食、不規則な生活により起こる〈生活習慣病〉。予防のためには、子どもの頃からの生活習慣が大切なようです。本書では、各病気の専門医6名が病気についての解説や、気をつけるべきことなど、イラスト交え詳しく解説しています。



「L.M.モンゴメリの「赤毛のアン」クックブック」

ケイト・マクドナルド / 著

原書房 / 発行

資料コード 115930570

おひさま色のコーンスフレ、アンの塗り菓ケーキ。なんだか、ふしぎな料理のネーミングです。写真・エピソードの引用とともに、赤毛のアンシリーズに登場する料理のレシピが再現されています。アンの三つ編姿と花、お料理のイラストが表紙に描かれアンの世界に引き込まれます。



「ナトセンおすすめ YA映画館」

名取 弘文 / 著

子どもの未来社 / 発行

資料コード 115936973

笑い、泣き、映画は心にいろんな感動をもたらしますが、現在世界で何が起きているのかも知ることができます。本書では学校・友だち・家族、ラブロマンス&エンターテインメントに関する映画だけでなく、文化や環境問題、戦争についての映画も紹介されています。



「猫町くんと猫と黒猫」

樫屋 京介 / 著

小学館 / 発行

資料コード 115927022

猫の血をこじらせて、人間に恋をした「猫町くん」。猫ながら人に化けることができるため、高校に通い、クラスメイトの「井浦さん」に一目ぼれしてしまいました。猫町くんの高校生活と恋の行方が気になる1冊です。本書がデビュー作にして、第17回小学館文庫小説賞優秀賞受賞。

読んでみよう

舞台は書店・図書館



今回は、書店、図書館が舞台の小説を集めてみました。普段、どんな仕事が行われているのか覗いてみませんか？



「大崎梢リクエスト！本屋さんのアンソロジー」

飛鳥井 千砂 / 有栖川 有栖 / 乾 ルカ / 大崎 梢 / 門井 慶喜 / 坂木 司 / 似鳥 鶏 /

菅田 哲也 / 宮下 奈都 / 吉野 万里子 / 著 光文社 / 発行 資料コード 115277733

元書店員で作家の大崎梢がリクエストした「本屋さんが舞台」の短編集です。坂木司『国会図書館のポルト』、吉野万里子『ロバのサイン会』など、10作品が掲載されています。



「図書館ホスピタル」

三萩 せんや / 著 河出書房新社 / 発行 資料コード 115655326

就職が決まらずに新年度が始まってしまった悦子。どうしようか悩んでいたところ、図書館での仕事を紹介されました。そこは人々のあいだでは『図書館ホスピタル』と呼ばれていて…。

第54回 新春読書感想文コンクール

作品募集します！

みなさんが本を読んで、思ったこと感じたことを
文で表現してみませんか？



詳しくは募集要項をご覧ください。
募集要項は県立図書館ホームページからも印刷できます。

■編集■ 佐賀県立図書館 企画課 図書館ネットワーク担当 (0952-24-2900)

◎この通信はHPにも掲載しています。蔵書検索もできます。

☞<http://www.tosyo-saga.jp/kentosyo/>

問い合わせはこちらまで